



2022年2月4日

各 位

会社名 株式会社 千趣会
 代表者名 代表取締役社長 梶原 健司
 (コード番号：8165、東証第一部)
 問合せ先 取締役 コーポレート本部長 高橋 哲也
 (TEL 06-6881-3220)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月4日開催の取締役会において、最近の業績動向等をふまえ、2021年3月23日に公表いたしました2021年12月期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

●通期業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 76,000	百万円 1,000	百万円 1,100	百万円 1,150	円 銭 25.05
今回修正予想 (B)	73,149	349	520	308	6.64
増減額 (B-A)	△2,851	△651	△580	△842	
増減率 (%)	△3.8	△65.1	△52.7	△73.2	
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	83,286	△389	△3,800	△3,946	△95.23

(2) 修正の理由

通信販売事業では、当期においてお客様の継続購入および単価向上施策に注力しており、その効果の発現や11月以降の販売促進策の強化により、計画値を高く設定しておりました。一方で、12月は気温が高く推移し季節商材の需要が低下しました。この結果、施策に一定の効果は見られたものの、売上高

は計画未達となり併せて利益も減少したため、当期の連結業績は前回発表予想値を下回る見通しとなりました。なお、連結営業利益と比較し連結経常利益の増減率が低くなる主要因は持分法による投資利益の増加によるものであります。

今回、業績予想を修正いたしますが、親会社に帰属する当期純利益は黒字化の達成を見込んでおり、期末配当予想（1株当たり4円）の修正はございません。今後も企業価値の向上に努め、株主の皆様へ安定的な利益還元が実現できるように取り組んでまいります。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上